

# 願う者は叶えられるか 土田ヒロミ写真展

写真界を代表する存在としての土田ヒロミ氏の多彩な活動と長い経歴は多くの人々に知られている。しかし、土田氏が震災後の福島にたびたび通い、風景の変化を記録し続けていたこと知ったのは、2014年銀座のニコンサロンでの展覧会であった。そこに展示されていた作品はただただ優しい福島のありふれた光景であったが、そこにも放射性物質は確かに降り注いでいた。美しい作品にはその事実への哀しみと告発が込められている。近年の活動ではさらに活発に福島の現状を記録している。原発事故という大災厄が地域に何をもたらすのか、そのことを後世に伝える最良の手立ての一つがここにある。まさに百の味方を得た思いでいる。(福島県立博物館学芸員 川延安直)

2016年3月19日(土)～4月26日(火)

10:00～17:00 / 土・日・祝日休廊

主催/飯館電力、ギャラリー・オフグリッド運営委員会

土田ヒロミ Tsuchida Hiromi

写真家。福井県生まれ。大学卒業後、サラリーマン時代を経て写真家となる。『自閉空間』で第8回太陽賞を受賞。2008年、土門拳賞受賞。主な写真集に『俗神』、『砂を数える』『ヒロシマ』、ほかがある。



ギャラリー・オフグリッド  
土田ヒロミ写真展トークイベント  
土田ヒロミ×赤坂憲雄

3月26日(土) 17:00～18:30  
会場:ギャラリー・オフグリッド/申込不要

\*お車でお越しの方は近隣の駐車場をご利用ください。